

【科目名】健康増進理学療法学		【担当教員】佐々木理恵子
【授業区分】専門分野(理学療法治療学)	【授業コード】3-17-0680-0-2	(メールアドレス) sasaki@nur.ac.jp (オフィスアワー)月、水、木 8:30～17:30
【開講時期】3 年次後期	【選択必修】選択	* 事前にアポイントをとることが望ましい
【単位数】1	【コマ数】8	
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) 特になし (受講のルールに関わる情報・予備知識) 特になし		
【講義概要】 (目的) 現代社会では健康増進に対する認識が高まり、さらに健康増進法に伴い理学療法の介入が大きく期待されている。本講義では、健康増進に必要な身体的構造について理解を深め、運動療法を中心とした理学療法の介入方法について学修することを目的とする。 (方法) 資料を配布し、講義を行う		
【一般教育目標(GIO)】 <ul style="list-style-type: none"> ・運動処方について理解する ・疾患別の運動処方の目的を理解する ・加齢や老化に伴う身体機能の変化を理解し、運動療法を理解する 		
【行動目標(SBO)】 <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じた適切な運動処方を考えることができる 		
【教科書・リザーブドブック】 特になし		
【参考書】 適宜指示する		
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) 本学学則規程の GPA 制度に従う。 筆記試験で評価する。		

平成 26～28 年度入学者用

【達成度評価】		試験	小テ スト	レポート	成 果 発表	実技	ポートフォ リオ	その他	合計
総合評価割合		90	0	0	0	0	0	10	100 点
評 価 指 標	取り込む力・知識	○							
	思考・推論・創造の力	○							
	コラボレーションとリーダーシップ								
	発表力								
	学修に取り組む姿勢			○				○	
【授業日程と内容】									
回数	講義内容	授業の 運営方法		学修課題(予習・復習)				時間(分)	
1	オリエンテーション	講義		・講義内容を理解する				20 分	
2	運動処方 総論	講義		・講義内容を理解する				30 分	
3	運動が身体に及ぼす影響の理 解	講義		・講義内容を理解する				30 分	
4	運動処方 メタボリックシンドローム	講義		・講義内容を理解する ・メタボリックシンドロームに対する運動 処方を作成できる				60 分	
5	運動処方 糖尿病	講義		・講義内容を理解する ・糖尿病に対する運動処方を作成できる				60 分	
6	運動処方 心疾患	講義		・講義内容を理解する ・心疾患に対する運動処方を作成できる				60 分	
7	加齢に伴う身体機能の変化	講義		・講義内容を理解する ・加齢によって生じる身体機能の変化を理 解する				60 分	
8	まとめ	講義							

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の 3 倍)に含むべき時間を示します。